

令和6年度 南アルプス市立 大明小学校 グランドデザイン

<学校教育目標> 「自ら考え 活動する 心豊かな子ども」

<めざす子ども像>

- ・自分や周りの人のよさに気づき、認め合う子ども
- ・学習や生活の中で課題や問題に気づく子ども
- ・自分の思いや考えを進んで表現する子ども
- ・気づいた課題や問題を解決しようと自分から行動する子ども

<めざす教師像>

- ・確かな学力を身につけさせる授業力のある職員
- ・互いに支え合い学び合う姿勢をもった職員
- ・学校経営への参画意識と組織マネジメント力をもった職員

<めざす学校像>

- ・身につけるべき力をつけ、学ぶ意欲と楽しさを実感できる授業をする学校
- ・子どもの自己肯定感・存在感を高め、主体的に取り組む力を育成する学校
- ・子どもが安心して学べ、保護者や地域から信頼される学校

教育基本法
学校教育法
学習指導要領

やまなしの
教育基本計画
やまなしの
教育振興プラン

南アルプス市
教育大綱

子どもの実態
家庭の実態
地域の実態
学校の実態

子どもの願い
保護者の願い
地域の願い
教師の願い

小中一貫教育を柱にして学校経営を進めます。

○校内研究会

<研究主題>

**自ら学び続ける
子どもの育成**

～他者と対話する
力を育むことを
通して～

**子どもたちのために学校がある
教育活動の全ては子どもたちのために**

教師は授業で勝負をするという気迫をもった
教師力

大明小学校全職員の英知を結集した
学校力

**子ども一人一人の心豊かな人間性・社会性を育む、
知・徳・体の調和のとれた人間力の育成**

○職員会議

- ・企画運営委
- ・生徒指導委
- ・研究推進委
- ・特別支援委
- ・学校評価委
- ・各校務分掌
- ・いじめ防止推進委員会

<確かな学力の育成>

- ◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業と評価に取り組む。
- ・言語活動を充実させる。
- ・基礎を大切に、確かな学力を定着させる。
- ・めあての提示、ノート指導、学び合い、振り返り、家庭学習のサイクルの確立。
- 思考力・判断力・表現力を培い、知識・技能等を活用する力を高める。
- ・指定研究、校内研究を通して、授業力と教師力を向上する。
- 子どものよさを評価し、主体的に学習に取り組む態度を育成する。

<豊かな心の育成>

- ◎いじめを許さない集団づくりと不登校のない環境づくりに努める。
- ・安心感、存在感、成就感を味わい、いじめや不登校のない学校生活の実現を図る。
- ・生徒指導が機能した教育活動の推進と望ましい人間関係を育成し、自己肯定感を向上させる。
- ・スクールカウンセラーや専門機関等との連携を図る。
- ◎特別支援教育推進体制を推進する。
- ・専門機関と連携し、ケース会議・学校支援委員会を開催する。
- 道徳教育を推進する。
- ・小笠原流礼法、地域ふれあい道徳を推進する。
- キャリア教育を推進する。
- 年間を通して朝読書を推進する。
- 具体的行動目標を推進する。
- ・あいさつのできる子ども、意欲的に学習する子ども、落ち着いた生活のできる子どもの育成

<健やかな体の育成>

- 組織的・系統的な健やかな体の育成。
- ・楽しみながら自ら体を鍛える継続的な健康・体力づくりを実施する。
- ・家庭との連携し、基本的な生活習慣の確立を図る。
- ・学校保健目標の実現に取り組む。
- ・自分で自分の身を守る子どもの育成。

<グローバルに活躍する人材の育成>

- 地域の特色を生かした学習活動に取り組む。
- ・地域、家庭への情報発信の充実を図る。
- ・地域住民への学校開放による地域に開かれた学校づくりを推進する。
- ・学校評価の充実による地域に開かれた学校づくりを推進する。
- ふるさとに誇りをもち、グローバル社会の中で様々な人々と共同できる資質の育成に努める。
- ・外国語教育の充実を図る。
- ・伝統や文化等に関する教育の充実を図る。

<小中一貫教育への取り組み>

- 小・中学校の交流を推進し、ふるさとに学び、ふるさとを愛し、自ら未来を拓く、たくましい子どもを育成する。

学校評議員制度 学校関係者評価委員会 学校支援ボランティア
PTA活動 総会 学年部会 専門部会 学校保健委員会 安全パトロール
幼小中連携 地域講師 青少年育成会 関係機関連携

<教育実践の実績>

<地域の人々の愛校意識>

地域・家庭から信頼される学校

137年の歴史の積み重ね

<地域に開かれた学校づくり 地域・保護者との連携 >

<地域に根ざした学校 >